

## 一九九〇年度 総会記録

議場日時  
一九九〇年十月十日  
高知県幡多郡十和村牛川、牛川中学校体育館

(1) 議長に服部治則会員を選出した。

二 一九九〇年度事務局報告

(1) 一九九〇年度事業報告

① 運営委員会の開催

第一回運営委員会 一九八九年十月十九日

第二回運営委員会 一九八九年十二月二十五日

第三回運営委員会 一九九〇年二月十日

第四回運営委員会 一九九〇年五月十六日

第五回運営委員会 一九九〇年七月二十一日

第六回運営委員会 一九九〇年十月十日

② 研究通信の発行

No.一五九 一九九〇年一月三十一日 一六ページ

No.一六〇 一九九〇年五月二十五日 三五ページ

No.一六一 一九九〇年八月十五日 五八ページ

No.一六二 一九九〇年九月二十九日 三三ページ

(2) 共通課題および研究会開催について

第二回運営委員会において一九九〇年度の共通課題が、「農村社会編成の論理と展開」と決定され、この運営のために宿題委員会と研究会が以下のように開催された。

① 宿題委員会開催

第一回宿題委員会 一九八九年十二月十六日

第二回宿題委員会 一九九〇年六月二十三日

第三回宿題委員会 一九九〇年八月三十日

研究会の開催

第一回研究会（一九九〇年一月十日・中大会館）

岩本由輝「歴史に生きる農民像」

関東・東京地区研究会（一九九〇年五月二十六日・中大会館）

相川良彦「家の社会構造－諸説整理を中心として－」

東北地区研究会（一九九〇年六月三十日・東北大学）

長谷部弘「村落共同体と家をめぐる最近の二、三の

言説について」

佐藤 勉「〔集落的なるもの〕をめぐって」

中部・近畿地区研究会（一九九〇年六月十六日）

松本通晴「近畿村落の変動－松本通晴『農村変動の研究』（一九九〇）を通して－」

山本剛郎「駅前再開発と村の対応－兵庫県宝塚市Ⅰの場合－」

第二回研究会（一九九〇年七月二十一日・中大会館）

中安定了「農業構造の変化と農家・農村」

(3) 会員動向について

入会 一一名

退会 会員 五名  
現在会員 三三一名（個人三一七、機関四）

三 会計報告

(1) 一九九〇年度決算報告  
別掲の通り承認された。

(2) 一九九〇年度会計監査報告  
会計監査の吉沢四郎会員より、「監査の結果、収入、支出とも正常に執行されており、異常なし」との報告が行われ、これを承認した。

四 一九九〇年度事業計画

(1) 一九九〇年度事務局当番校を、同志社大学（松本通晴、庄司俊作、西村卓の各会員）が担当することが承認され、同会員より、「来年度

(2) 大会事務局当番校について

九一年度（第二三九回）大会当番校を信州大学（黒崎八洲次良会員）が担当することが承認され、同会員より、「来年度は今年度とほぼ同じ時期に、長野県木曾郡栖川村で開催する予定である」との報告があった。

(3) 一九九一年度予算について

別掲の通り承認された。

五 編集委員会報告

長谷川昭彦会員より、年報第一六集「転換期の家と農業経営」が刊行されたこと、および第二七集の自由論題原稿募集に関する報告があった。

六 学術会議関係報告

事務局より「日本学術会議第一五期会員の選出に係わる学術

研究団体」の登録手続き等についての次のような経過報告がなされた。

六月に学術研究団体の登録申請を行い、九月に登録受理の通知を受け取った。その際、今期当研究会に割り当てられた推薦人の指名及び会員候補者の選定に係わる関連研究連絡委員会の数（推薦人の数）が一人であるとの連絡を受けた。これを受けて、関係運営委員と協議した結果、今回は社会学を指定希望研究連絡委員会とすることを、学術会議に回答した。なお、次期からの指定研究連絡委員会の決定に関しては、一定のルールを定めた方がよいのではないかとの意見が関係運営委員から出されている。

## 七 國際交流委員会（仮）報告

高橋明善委員より、一九九二年にカナダとアメリカにおいて世界農村社会学会が開催される予定であり、これに関する詳細は逐次「研究通信」で連絡してゆくとの報告があつた。

## 八

昨年度総会からの継続審議となっていた、運営委員代表の設置に伴う会則の改正に関して、運営委員会での審議を通して以下のような改正案が提案され、原案通り決定された。

### （旧）E 会の運営および組織

一、会の運営は大会において選出された運営委員が担当する。

（新）一、本会に運営委員会をおく。運営委員会は本会を代表し、本会の運営に当たる。運営委員は総会において選出する。

なお、あわせて以下の改正案も原案通り決定された。

### （旧）D 会員および会費

二、会員から所定の会費を徴収する。会費の変更は大會の議決によるものとする。  
（新）二、会員から所定の会費を徴収する。会費の変更は總会の議決によるものとする。

## 九 運営委員の選挙

投票の結果、以下の委員が当選し、宮川実選舉管理委員より発表された。（投票総数七七、有効七五、無効一、白票一）  
安孫子麟、岩本由輝、柿崎京一、柄澤行雄、北原淳、高橋明善、鳥越皓之、長谷川昭彦、松本通晴、安原茂、吉沢四郎  
なお、これらの新委員により委員の補充がなされ、別掲のように新委員が決定した。

## 九